

事業報告①

宮城県内で初めてとなる

「福島県県外避難者説明会&交流会」を開催

当センターでは、福島県県外避難者相談センター（宮城拠点）を開設し、これまで福島県から宮城県に避難されている方々からの相談を受けてきました。福島県では避難者対象の住宅に関する支援が平成29年3月で終了となり、4月以降、新たに追加支援策がスタートすることを受け、その説明会と避難者の皆さん同士の交流会を実施しました。

当日は、南相馬市、福島市、郡山市、富岡町などから10名の方々にご参加いただきました。中には、東京からいらしたご家族やお子さんと一緒にという方にもご来場いただきました。

まず、福島県より追加支援策の説明と福島県の現状などを紹介してもらい、その後、輪になって皆さん同士で意見交換できる場を持ちました。宮城県司法書士会の畠山氏や原子力損害賠償・廃炉等支援機構小泉氏など専門家の皆さんにもご参加いただきました。

帰還をお考えの方には、「ライフラインや子育ての環境、治安や仕事など」が心配事としてあります。宮城県内でこのまま暮らす方でも「県内における支援や移住場所を探している」という声もありました。他にも、「もっと交流の機会・場があるといいのに」という意見も頂きました。当センターでは、これまで各支援団体で行われている多様なサロンに参加させて頂きましたが、安心できる居場所の重要性を改めて感じています。今回の交流会を通じて、様々な事情で交流の場に遠慮しがちであった人でも気軽に足を運べる機会になれば幸いです。

次回、1月22日（日）14時より仙台市情報産業プラザにて予定している第2回の説明会&交流会では、前回以上に参加される皆さんに有益な情報と交流場所を提供できればと思っています。
【太田達也】

福島県県外避難者の皆様へ 説明会&交流会のご案内



福島県職員から、住宅支援策や今後について、また市町村情報等もお知らせします。お子さんのこと、すまいのことなどお知りになりたいことを聞かせてください。お子さんの生活環境について実際に福島で活動されている団体に参加頂き、実情などもお話頂きます。交流会や個別相談の時間もありますので、その時間だけの参加という方も歓迎です。

＜開催概要＞

日時：平成29年1月22日（日）
14:00-16:30

会場：仙台市情報・産業プラザネットU
セミナールーム（1）B
（仙台市青葉区中央1-3-1AER6階）

内容：14:00～ 福島県職員より説明
（予定）15:00～ 参加者交流会
15:45～ 個別相談会

＜申込方法＞

希望者は下記連絡先まで電話かメールでお知らせ下さい。（定員25名（事前申込制））

＜連絡先＞

福島県県外避難者相談センター

相談ダイヤル **080-9259-7049**

火・水・金 10:00～17:00（祝日休み）

メールアドレス f-soudan@renpuku.org

事業報告②

震災伝承・震災メモリアル事業に係る

自治体担当者円卓会議を開催

2016年11月10日（木）、エルパーク仙台にて、自治体担当者円卓会議を開催しました。本会議は宮城県内の自治体担当者を対象とした震災復興に係る相互の事例共有・情報交換を目的とし、東北圏地域づくりコンソーシアムと当センターの二団体共催により実施しているものです。これまで二回の会議（第1回：復興支援員事業、第2回：災害公営住宅におけるコミュニティ支援事業）に引き続き、第3回目となる今回は、震災伝承・震災メモリアル事業をテーマとし開催しました。

当日は県内5市町と宮城県・復興庁、計12名の事業担当者に参加頂き、震災伝承・震災メモリアル事業の県内外事例の共有及び意見交換を行いました。

前半の事例共有では、事前アンケートにより作成した県内の震災伝承・震災メモリアルに係る取組一覧表をもとに現状を共有し、その後アドバイザー

としてお越し頂いた山の暮らし再生機構理事長の山口壽道氏、東北大学災害科学国際研究所助教の佐藤翔輔氏より、中越地震からの復興における中越メモリアル回廊の取組、石巻市における官民協働型の震災伝承・震災メモリアルの取組事例を共有頂きました。

後半は、テーマに関わる主に5つの論点（①各市町の施設内容、②他市町との関係、③他分野との関係、④地域の担い手、⑤県の役割（表1参照））を整理し、全体で意見を交わしました。

会議後実施したアンケートでは、「他の市町の取組や悩みを知ることが出来、視野を広げることが出来た」「先進事例から成功のポイントを頂けた」等の良い評価を得られたほか、円卓会議の継続を望む声を多く頂きました。今回頂いたアンケート結果をもとに、今後の場づくりや展開を検討していきます。
【石塚直樹】

宮城県における震災伝承・メモリアルに係る各自治体の取組一覧を整理しました。

表1. 意見交換の主な論点

- 各市町の施設内容**
 - 内容：他市町との差別化、更新
 - 運営手法、体制
 - 維持費
 - 来場者：単独では困難？
 - 情報発信
- 他市町との関係**
 - どう連携、役割分担
 - 何を伝えるか？施設内容の差別化
 - 組織化？
- 他分野との関係**
 - 庁内連携
 - 観光、地域産業、地域づくり
- 地域の担い手**
 - どう見つけ、協力体制をつくり、持続していくか
- 県の役割**

地域の取組紹介 スモールビジネスをつくり、 チームで取組む

11月25日(金)に南三陸町・いりやどを会場に、地域おこし協力隊などの町内の移住者が中心となり企画したワークショップが開催されました。地域でできるスモールビジネスを参加者で考え実現への足がかりとすることを目的に、10名ほどが集まりました。

当センターはワークショップの企画・設計および会の進行を担当しました。当日は参加者それぞれ「できること・得意なこと」の棚卸しと、それらを生かしたスモールビジネスのアイデア出し、値段付けをグループで行いました。すぐに実現できそうなものからユーモアに富んだアイデアまで、多くのスモールビジネスの種が生まれました。



多くのスモールビジネスの種が
生まれました

ワークショップ終了後には、実現に向けて定例のミーティングを持つこと、今回の参加者を中心に団体を設立して活動していくことも提案されました。地域おこし協力隊など地域と関わりながら「しごと」をつくる方々にとって一つのモデルを提示する取組として期待しています。
【中沢峻】

お知らせ① おらほの自治を考える会 小規模多機能自治 勉強会を開催します！



8月に仙台にて開催し、各方面から多くの反響をいただいた小規模多機能自治に関する勉強会を12月26日(月)に開催いたします。
今回は午前・入門編、午後・応用編としております。下記開催概要をご覧ください。
奮って御参加ください。

※小規模多機能自治：概ね小学校区などの範囲において地域課題に応じた住民福祉の取り組みを、その地域にいる個人・団体により構成された地域共同体によって実行していくこと。全国的には島根県雲南市や兵庫県朝来市の取り組みが知られている。
【中沢峻】

お知らせ② トヨタ財団国内助成プログラム 「復興公営住宅における良好な コミュニティづくり」公募中！

公財)トヨタ財団では、「復興公営住宅における良好なコミュニティづくり」助成対象を公募中です(12月9日〆切)。
復興公営住宅における共用スペースを自治会等の住民と話し合いながら、活用する取り組みに対して助成が行われますので、ぜひご応募・活用をご検討ください。詳細はトヨタ財団ウェブサイトよりご確認ください。

当センターでは11月16日にトヨタ財団と共催で公募説明会を開催したほか、現在も申請書の第三者確認・アドバイス等を行っております。お気軽にお問合せ下さい。
【堀内恭子】

「開催概要」
日時：平成28年12月26日(月)
-入門編 10:00-13:00(受付開始9:30)
-応用編 14:00-17:00(受付開始13:30)
講師：川北秀人氏 (IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表者)
会場：エル・ソーラ仙台 大研修室(青葉区中央1-3-1 エルビル28F)
参加費：各講座2,000円。入門編と応用編の両方ご参加の場合3,500円。
「ソシオ・マネジメント」第3号をお持ちの方はご持参ください。
参加費が500円引きになります。
定員：70名(先着順)
主催：おらほの自治を考える会 oraho.jichi@gmail.com
※専従スタッフがおりません。メールにてお問い合わせください。
共催：IIHOE(人と組織と地球のための国際研究所)
「お申し込み方法」
メール(oraho.jichi.ev@gmail.com)にて受付しております。お申し込みの際には「12/26勉強会参加申し込み」とメール件名に明記の上、「お名前、ご連絡先、ご所属、ソシオ・マネジメント第3号購入希望・購入不要、参加講座(入門編または応用編、もしくは両方)」を必ずお知らせください。参加費は、当日おつりのないようご持参ください。なお、託児はついていませんが、託児室をご準備しております。適宜ご利用くださいませ。
申し込み締め切り：平成28年12月18日(日)

お知らせ③ 復興・創生顕彰募集中です！

「新しい東北」官民連携推進協議会では新しい東北の実現に向けて、大きな貢献をされている個人・団体を募集しています(12月13日〆切)。詳細は同協議会のウェブサイトよりご確認ください。

お知らせ④ 当センター理事会を開催しました

日時：平成28年11月21日(月)
議題：①平成29年度事業の見直し
②平成28年度半期事業進捗報告
③新規事業案件について

お知らせ⑤ 当センター年末年始休業のお知らせ

まことに勝手ながら、左記の通り年末年始休業とさせていただきます。予めご了承頂きます様、お願い申し上げます。
期間：12月29日(木)～1月3日(火)

職員紹介④ 高木美紀 本部事務局 総務・経理担当



東北楽天ゴールデンイーグルスも応援！
(観覧車@コボスタ/写真左が高木)

出身地を教えてください
宮城県仙台市です。

特技や自慢できることは？
日本茶が好きで毎日煎茶を飲んでます。時々茶香炉を焚いてリラクセスすることもあります。また陶芸教室に通ったとき「焼き締め」という方法で陶器を焼く経験をしました。五感で「和」を楽しんでいます。

担当している業務は？
総務経理を担当しています。コーディネーターとして働いている職員たちを裏で支える役目です。外出はほとんど無く事務作業の日々です。

その他PRなどあれば
プレーヤーではございませんが応援するのはとても好きです。様々な場所で頑張っている人たちにエールを送りたいです。